

ALLwatch Tips

2017年7月号
オムロンソーシャルソリューションズ株式会社

バックナンバーは M2M センサネットへのログイン後に「取扱説明書」ボタンで表示する画面から参照ください。
「ALLwatch」は弊社が提供するモニタサービスの総称です。

「電波強度 0」の表示

ALLwatch の各サービスで、計測データ画面やメールに表示される電波強度が、「0」と表示されている場合があります。

電波強度「0」は、FOMA 通信が圏外状態であったことを示しており、メールの通報遅延や計測データの欠落などの原因となります。

外部アンテナを設置するなど、電波状態の改善をおすすめします。

以下は、DI 警報が遅れて送信されたケースの計測データ画面とメールのサンプルです。

【モニタ 計測データ画面】

下の画面では、13:00 から 13:04 までの間に FOMA 通信が圏外になり、13:04:20 発生の汎用入力警報は、13:43:33 に FOMA 通信が回復した際に送信されています。

計測日時	TW900F(デモサイト) d80021					
	SW用 (ph)	温度-50~+50℃(青) (℃)	光量子量(電圧出力) (μmol/l)	水位異常	機器異常	状態
07/19 13:43:33						PPP確立
07/19 13:43:30						電波強度3
07/19 13:40:00	2.89	1.40	1889.74	警報点を超えました	OFF	電波強度0
07/19 13:30:00	2.94	1.40	1892.58	警報点を超えました	OFF	電波強度0
07/19 13:20:00	2.97	1.40	1895.43	警報点を超えました	OFF	電波強度0
07/19 13:10:00	2.97	1.40	1895.43	警報点を超えました	OFF	電波強度0
07/19 13:04:20	2.94	1.40	1895.43	警報点を超えました	OFF	電波強度0 DI04:警報発生
07/19 13:00:00	2.97	1.40	1895.43	正常水位	OFF	定期通報 電波強度3

FOMA 通信回復
メモリ保存のデータ
と DI 警報を受信

10 分毎の計測データ
を、センターへ送
信できず、端末がメ
モリへ保存

13:04 に DI 警報発生
するが、センターへ
送信できず、端末が
メモリへ保存

10 分毎のデータを
正常にセンターへ
送信

【送信されたメール】

[警報発生] 0 TW900F(デモサイト) 水位異常 警報点を超えました

受信トレイ x

alert_ew@m2m-dc.ne.jp 13:43

TW900F(デモサイト)
(d80021)

水位異常 警報点を超えました

SW用 2.94(ph)
温度-50~+50℃(青) 1.4(℃)
光量子量(電圧出力) 1,895.429(μmol/l)
水位異常 警報点を超えました
機器異常 OFF

d80021

2017/07/19 13:04:20
電波強度0
電池電圧-

環境・設備監視デモ

DI 警報を 13:43 にメール受信

DI 警報の発生を「13:04:20」に検知したが、
FOMA 通信が圏外であったためメモリへ保存

この案内に関するお問い合わせは、下記のフリーダイヤルにて承っております。

0120-053-606 (土・日・祝日を除く 9:30~17:30 (12:15~13:00 を除く))